



2月は節分がありますね。節分は、季「節」の「分」かれ目という
意味があり、節分の次の日は「立春」になります。立春を迎えると、
三寒四温の気候に変わり、寒い日と暖かい日が繰り返され、だんだ
ん春へ近づいていきます。春が待ち遠しいですね。

園庭では、マラソン大会に向けて走ったり、元気いっぱいにあそ
ぶ子どもたちの姿があります。風邪が流行っている時期ですが、冬
野菜や免疫力を高めるビタミンをたくさん摂って、強い身体を作り
ましょう。

いのちをいただいていることを知るために

～ぶいの解体を通して～



1月31日に乳児クラスでぶりの解体を行いました。(幼児クラスは2月10
日です)。子どもたちの目の前で60センチもあるぶりをさばき、その日の給
食で照り焼きにして食べました。子どもたちは、「ちがでる。いたそうだ
ね」と魚の気持ちになったり、給食では「これ、さっきのおさかな?」「こん
なちいさくなるんだね」と会話していました。本物の魚を間近で調理し、見だ
り触れたりすることで、いのちをいただいていることを知り、体験を通して子
どもたちが食べ物に感謝の気持ちをもってほしいなと思っています。

給食室前には、色々な魚を展示し、下には実際の長さをテープで貼り、大き
さが見て分かるようにしています。子どもたちは、クイズを出し合ったり、給
食のメニューが魚のときは「あっ!きょうのおさかな、あったー!」と探す姿
もあります。楽しく、魚について知ることができたらいいなと思っています。

下には魚の漢字が書いて
あります。
大人に聞きながら、読み
方を覚えている子もいま
すよ。



あのさかな、
なんだろうなあ?

展示されている色々な魚。指をさ
して、友だち同士で会話しながら、
楽しく魚について知っていきます。

あれしってる?
まぐろやで!

大豆のパワーを知っていますか?

大豆は良質なたんぱく質を含んでいることから、『畑の肉』と呼ばれていま
す。また、炭水化物・脂質・カルシウム・ビタミンなどが豊富に含まれていて、
栄養価がとても高い食材です。食でも頻繁にでてくる大豆。子どもたちは、お箸
で上手に1粒ずつつまみ、「みて〜つまめたよ」と自慢げに見せてくれる姿もあ
り、お箸をもつ練習にもなっています。



いろいろな豆を知ったよ!



まめ、おいしかったよ〜



写真を撮る時には、「ちゃまめがいい〜」
「じゃあ、ぼくはあおぬぶまめにしよ!」と
嬉しそうに選んでいましたよ

1月に提供したポークビーンズには、木田農園から仕入れた色々な豆を入れました。大豆・茶豆・小
粒黒大豆・紅大豆・鞍掛豆(くらかけまめ)・青又
ブ豆・金時豆の7種類の豆を使いました。あじさい
組では、給食室に「きょうのごはんにはいつた、
まめのなまえ、おしえてー」と聞きにきていました。
2回目に提供する時は7種類の豆を袋に入れ、子
どもたちに紹介すると、触って「かたーい。たべてる
ときはやわらかいのになあ」「しろだけじゃなくて、
みどりもあるね」と会話したり、ひとつひとつ名前
を復唱し、覚える姿もあり、給食が終わると楽しそ
うにクイズを出しあっていましたよ。

子どもたちからの発信や疑問に思ったことに丁寧
に関わりながら、もっといろいろなことに興味をも
つ子どもたちに育ててほしいなと思っています。



給食室から「がんばってね」の願いをこめて



絵本の中から飛びだした?! おたのしみぱん!

7日の金曜日のおやつに、各クラスのとりくみをイメージした「おた
のしみぱん」を提供します。子どもたちが食の中でもごっこの世界を
楽しんだり、みんなで分けて食べることで明日の発表会がんばろうね
と気持ちがひとつになればと思っています。